

「歳末たすけあい・地域福祉募金」にご協力をお願いします

平成22年

11/1 ~ 12/31

受付期間 11月1日～12月22日 <small>※土曜日午後・日・祭日を除く 9時～17時</small>	北区社会福祉協議会事務局 北区岸町1-6-17 ☎3906-2352
	桐ヶ丘デイホーム 北区桐ヶ丘1-6-2-101 ☎3908-1277
	滝野川東デイホーム 北区滝野川1-46-7 ☎5974-2540
受付期間 12月1日～12月22日 <small>※9時～16時 水曜日定休</small>	富士見橋エコー広場館 北区田端5-16-1 ☎3824-3196
	北ノ台エコー広場館 北区上十条5-14-4 ☎3907-3196
	滝野川西エコー広場館 北区滝野川6-21-25 ☎5567-3196
	赤羽エコー広場館 北区赤羽1-1-38 ☎3908-3196

■用途

地域住民の参加による高齢者のミニデイ活動や、子育て支援活動など、幅広い地域福祉活動に役立てられます。そのほか昨年度は、一人暮らしの高齢者（民生委員の定期訪問対象）の方々に見舞品をお届けし、民間の保育園・福祉施設へ見舞金をお贈りしました。

■目的

区内の地域福祉活動を充実させるための募金です。

■募金方法

①各地域で封筒が配布されます。町会・自治会、赤十字奉仕団、民生委員児童委員等の皆さんが各家庭に伺ういただきます。

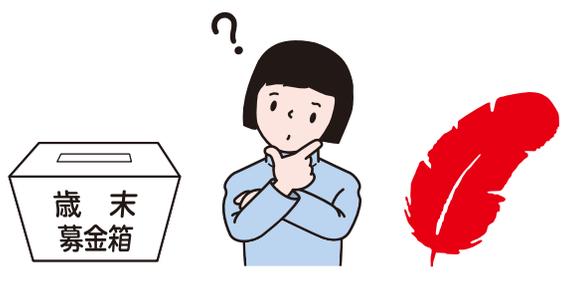
②左記の窓口でも募金を受け付けます。

- ・北区社会福祉協議会事務局
- ・桐ヶ丘デイホーム、滝野川東デイホーム
- ・区内にある4つのエコー広場館（富士見橋、北ノ台、滝野川西、赤羽）

北区で「歳末たすけあい・地域福祉募金」の活動が行われるようになって、今年で56回目になります。この募金は、高齢者・障がい者・子育てをしている人など多くのの方々を対象とした、地域ささえあい活動支援事業「など、幅広い地域福祉活動のために配分されます。身近な地域の福祉事業がますます活発になるために、身近な地域でできる募金活動に、ご協力をよろしくお願いいたします。

赤い羽根共同募金と歳末たすけあい運動の募金はどう違うの？

どちらも東京都共同募金会が主唱者となって、各地の実施団体が地域の皆様のご協力のもとに、募金活動をおこなっている点は同じです。赤い羽根共同募金はおもに都内全域の民間の福祉団体・施設の事業に配分され、歳末たすけあい運動の募金は北区の地域の福祉活動への支援などに使われています。



毎年、地域で「歳末たすけあい・地域福祉募金」を集めてくださっている方の声をお聞きしました。

この募金は、地域の町会自治会、赤十字奉仕団、民生委員児童委員などが実施主体となり協力して集める募金です。地域の人々が呼びかけ、地域の人から集めた募金が、北区のさまざまな福祉活動に役立てられています。募金を集める仕事は、簡単なことではありません。町会自治会の役員や班長の皆さんから、募金にまつわる苦労話を聞くこともあります。しかし、訪問すると快く募金をしてくださる方が大勢います。逆に感謝のお言葉をいただくことも、励ましの声も聞かれます。地域社会の福祉をますます向上させるために、募金のご協力を今年もよろしくお願ひします。

この募金は、地域の町会自治会、赤十字奉仕団、民生委員児童委員などが実施主体となり協力して集める募金です。地域の人々が呼びかけ、地域の人から集めた募金が、北区のさまざまな福祉活動に役立てられています。募金を集める仕事は、簡単なことではありません。町会自治会の役員や班長の皆さんから、募金にまつわる苦労話を聞くこともあります。しかし、訪問すると快く募金をしてくださる方が大勢います。逆に感謝のお言葉をいただくことも、励ましの声も聞かれます。地域社会の福祉をますます向上させるために、募金のご協力を今年もよろしくお願ひします。

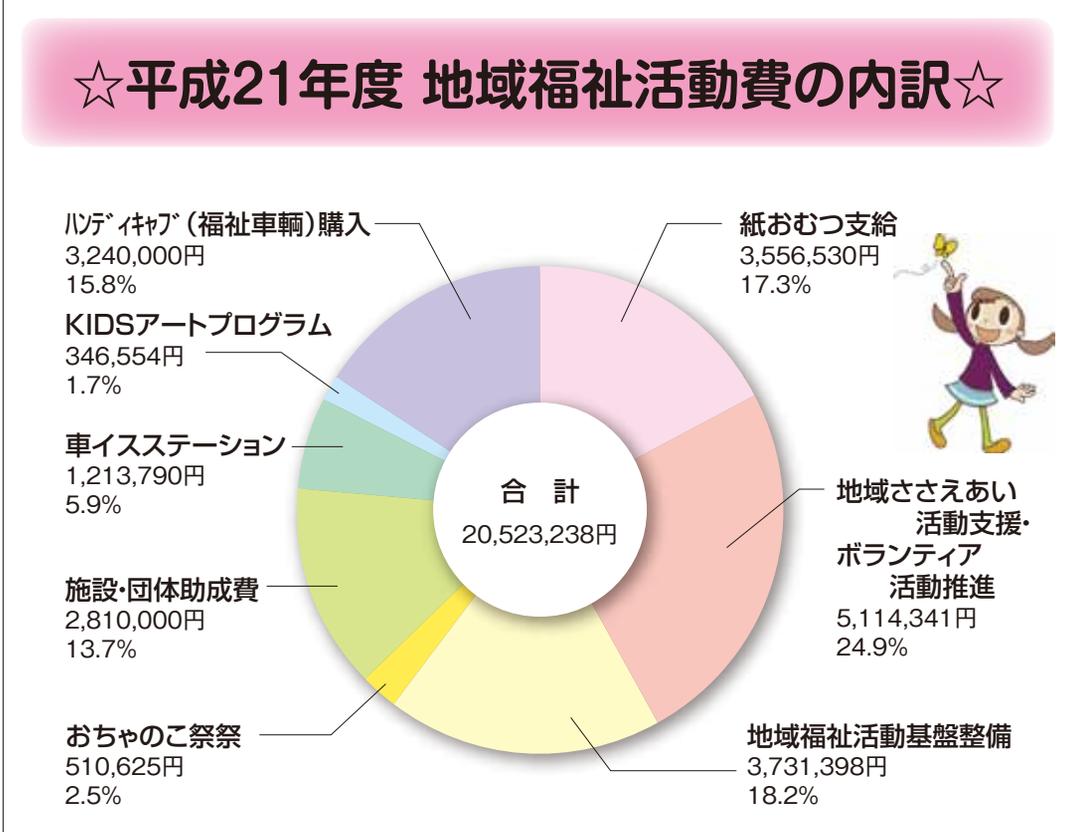


林 一恵さん
 (北区町会自治会連合会会長)

この募金は、地域の町会自治会、赤十字奉仕団、民生委員児童委員などが実施主体となり協力して集める募金です。地域の人々が呼びかけ、地域の人から集めた募金が、北区のさまざまな福祉活動に役立てられています。募金を集める仕事は、簡単なことではありません。町会自治会の役員や班長の皆さんから、募金にまつわる苦労話を聞くこともあります。しかし、訪問すると快く募金をしてくださる方が大勢います。逆に感謝のお言葉をいただくことも、励ましの声も聞かれます。地域社会の福祉をますます向上させるために、募金のご協力を今年もよろしくお願ひします。

歳末たすけあい募金で新ハندیキャブ購入!

北社協では車イスが同乗できる自動車「ハندیキャブ」の貸出事業を行っており、現在3台の車輦を保有しています。中でも平成8年から13年間、一番頑張ってくれた車輦が「ハイエース」でした。まだまだ現役で走ることが可能でしたが、一般貸出しを行うには少々老朽化してきたため、平成21年度の歳末たすけあい募金の地域福祉活動費で、新しいハイエースを購入させていただきました。新車輦にはカーナビも装備され、行ったことのない遠方へのお出かけも安心です。また、旧車輦と同様、ストレッチャーもご利用いただけます。みなさんの温かい気持ちの詰まった新ハイエースをぜひご利用ください。



昨年度はご協力ありがとうございました。本年度も引き続きご協力をよろしくお願い申し上げます。

ハندیキャブ貸出についてのお問合せは下記へ
 地域サービス係 ☎03-3905-6653

※大豆インキとは、揮発性の低い植物油(大豆油)の比率を増やしたインキのことです。インキ乾燥時に発生するVOC(揮発性有機化合物)の発生を大幅に軽減出来、大気汚染や作業環境の保全にとってもやさしいインキとされています。詳しくはhttp://www.asaimjapan.orgをご覧ください。